

「生活科・総合的な学習と学力形成」

～ 生活科・総合で、なぜ学力が伸びるのか～

全国学力・学習状況調査における、いわゆるB問題（活用）の解答率が高い学校は、生活科や総合的な学習の時間への取り組みが熱心であるとの指摘がある。

そうであるならば、それはどうしてなのか。

基調講演、実践報告、シンポジウムを通して、

生活科と総合的な学習の時間で育つ力と、他教科等との学力関連を明らかにする。

日時

平成26年 **3月9日** 12:25～16:10 (12:00受付)

会場

青森県観光物産館アスパム 5F会議室「あすなろ」

【主催】 公益財団法人 中央教育研究所

【共催】 東京教育研究所

【後援(予定)】 青森県教育委員会・青森市教育委員会・岩手県教育委員会・秋田県教育委員会

【参加対象者】 小・中学校教員および教育関係者 100名 (定員になり次第、締め切らせていただきます)

【参加費】 1,000円 (資料代)

【プログラム】

受付開始 12:00

開会 12:25

I部 基調講演 12:30～13:20

◆ 講演者 田村学 先生 (文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)

II部 実践報告 13:30～14:20

◆ 岩手県からの報告 君塚裕子 先生 (盛岡市立杜陵小学校教諭)

◆ 秋田県からの報告 五十嵐経 先生 (大館市立積内小学校校長)

◆ 青森県からの報告 今伸仁 先生 (青森市立筒井小学校教諭)

III部 シンポジウム 14:30～16:00

「生活科・総合的な学習と学力形成」～生活科・総合で、なぜ学力が伸びるのか～

◆ コーディネーター 濱田純 先生 (秋田大学地域創生センター准教授)

◆ コメンテーター 田村学 先生

◆ シンポジスト 君塚裕子 先生

五十嵐経 先生

今伸仁 先生

閉会 16:10

案内図

「生活科・総合的な学習と学力形成」

～生活科・総合で、なぜ学力が伸びるのか～



東京教育研究所 東北分室 中里宛

FAX:022-297-6040

「教育研究シンポジウム in 青森」 参加申込書

| | | | | |
|-------------|----------------|------|------|----------|
| ふりがな | | | ご勤務先 | 学校 |
| お名前 | | | | 教育委員会 |
| 代表者 ご連絡先 | 〒 - (ご勤務先・ご自宅) | | | 電話番号 () |
| 代表者以外の参加者 | | | | |
| ふりがな | ふりがな | ふりがな | ふりがな | ふりがな |
| お名前 | お名前 | お名前 | お名前 | お名前 |
| ふりがな | ふりがな | ふりがな | ふりがな | ふりがな |
| お名前 | お名前 | お名前 | お名前 | お名前 |